

会議議事録（要旨）

会議の名称	令和4年度 第4回三豊市男女共同参画社会づくり推進協議会
開催日時	令和5年2月7日（火）14:00～15:40
開催場所	みとよ未来創造館2階 B会議室
出席者氏名	山神委員、北川委員、前田委員、大矢根委員、秋山委員、柚本委員、佐藤委員、宮崎（和代）委員、瀧本委員、小林委員
欠席者氏名	宮崎（勉）委員、草薙委員、金子委員、高橋委員、石川委員
事務局職員氏名	市民環境部 横関部長 人権課 西岡課長、河田主任
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開 会</li> <li>2 会長あいさつ</li> <li>3 議 事 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) パブリックコメントの結果について</li> <li>(2) 第4次三豊市男女共同参画プラン（案）、及びダイジェスト版（案）について</li> <li>(3) その他</li> </ol> </li> <li>4 閉 会</li> </ol>
配付資料	<p>資料1 第4次三豊市男女共同参画プラン（案）</p> <p>資料1－2 第4次三豊市男女共同参画プラン資料編</p> <p>資料2 第4次三豊市男女共同参画プランデザイン案</p> <p>資料2－2 第4次三豊市男女共同参画プランデザイン案（全体）</p> <p>資料2－3 第4次三豊市男女共同参画プラン表紙案</p> <p>資料3 第3次三豊市男女共同参画プラン概要版 次第、委員名簿</p>
その他	

議事内容（要旨）	
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開会</li> <li>・出席者の確認</li> <li>・配付資料の確認</li> </ul>
山神会長（進行）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議の公開について</li> </ul>
山神会長（進行）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議事に入る前に、会議の公開について異議がないか確認したい。（異議なし）</li> <li>・議事（1）パブリックコメントの結果について、説明願いたい。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・結果説明</li> </ul>
山神会長（進行）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パブリックコメントの期間について、確認したい。資料1の62ページには1月13日（金）までと記載されているが、18日（水）ではないか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訂正できていませんでした。18日（水）です。</li> </ul>
山神会長（進行）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要事項が記載されていなかったため、意見としてはなかったとのことだ。</li> <li>・続いて議事（2）第4次三豊市男女参画プラン（案）及びダイジェスト版について、説明願いたい。</li> </ul>
（株）ぎょうせい担当者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料1説明</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・追加資料1-2、資料2、2-3、3説明</li> </ul>
山神会長（進行）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まずは資料1について、気になる点があれば伺いたい。</li> </ul>
秋山委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・30ページの取組名「男女平等の視点に立った教育・保育の推進」の取組内容について、前回の素案にあった「男女混合名簿の作成等、男女共同参画の視点に立った環境を整備します。」一文全部が削除されていた。削除してもらったのは、既にできあがっている「男女混合名簿の作成等」で「男女共同参画の視点に立った環境を整備します。」は必要な部分だ。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こちらの受け止め方の違いがあったかと思います。「男女共同参画の視点に立った環境を整備します。」は復活させます。</li> </ul>
佐藤委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・57ページについて、前回の会議で話したのは「切れ目のない支援は母子保健だけでなく、拠点や一時預かり、利用者支援事業などがある。ここにあるのは市の保健師や包括が行っている仕事だけで、市が業務委託している民間の子育てに関する事業がない。それらも含めて、切れ目のない支援の充実として書いてあった方がよいのではないか。」だった。</li> </ul>
山神会長（進行）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・このページには、現状の整理と具体的な取組内容で修正が入っている。どのようにしたらよいか、具体的な説明があるとよい。</li> </ul>
佐藤委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・例えば子育て支援の拠点、一時預かり事業などの事業も入っているとよい。</li> </ul>
（株）ぎょうせい担当者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・57ページは「基本施策9生涯にわたる健康づくりへの支援」という、ライフステージに応じた健康づくりへの支援という括りの一つになるので、母子保健が入っています。</li> </ul>

議事内容（要旨）	
佐藤委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・了解した。</li> <li>・注釈の文字が小さいように感じたので、もう少し大きいとよい。老眼になってくると小さな文字が辛いので、高齢者もそうだと思う。</li> <li>・29歳以下といった文字も少し小さいように感じる。</li> </ul>
山神会長(進行)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2ページと3ページの注釈をみると、文字の大きさが違い、2ページの方が大きく見える。目の錯覚だろうか。</li> </ul>
(株)ぎょうせい担当者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・印刷関係は確認しますが、大きさは同じはずです。資料2-2はトンボが入っているデータのものなので、実際よりも文字が少し小さくなっています。資料1の方が実際の文字の大きさに近いです。</li> </ul>
佐藤委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用語の分からない人は年齢が高い層に多いと思う。言葉は分からない、注釈の文字も小さいのでは読みづらい。</li> </ul>
(株)ぎょうせい担当者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当に話しておきます。</li> </ul>
柚本委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料1の18ページの取組内容に「LGBT啓発講演会」とあるが「Q」が抜けているのではないか。</li> <li>・注釈が入って分かりやすくなったが、まだ足りない。例えばLGBTQの説明がないので、加えてもらいたい。私たちは知っている方だが、新聞などを読まない人は分からないと思うので、詳しく丁寧に、漏れなく説明をしてもらいたい。</li> <li>・22ページについて、現状の整理には「緊急避難場所（シェルター）の充実」とあるが、具体的な取組には書かれていない。もう十分あるから書かないのかどうか知りたい。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「Q」の抜けは気が付きませんでした。</li> <li>・推測になりますが、シェルターにはあまり触れてほしくない部分がある、暴力行為から避難する場所なので具体的に書きたくないという担当課の思いがあると思います。詳しく書いて場所の特定になってはいけないので、数も公表していないと思います。</li> </ul>
(株)ぎょうせい担当者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・注釈については分かりました。</li> </ul>
柚本委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そういうことなのに「緊急避難場所（シェルター）の充実」というのはどうなのか。</li> </ul>
山神会長(進行)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ナーバスな内容で、全部公開するものではなく、出し方も気をつけないといけないというのが影響している。ここはこれでよいと思う。これ以上書こうとすると、いろいろな詮索が入ってくる。</li> </ul>
柚本委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的に書くというのではなく「シェルターについては、さらに充実する」といった一言があるとよい。</li> </ul>

議事内容（要旨）	
山神会長（進行）	<ul style="list-style-type: none"> <li>意見はよく分かるが、現状を整理する中で「充実させる方向を考えている」という意味合いなので「さらに」というのは必要ないと思う。</li> </ul>
柚本委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>シェルター側のリアクションはないのか。</li> </ul>
北川副会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>市ではなく、県の子ども女性相談センターの権限が強いと思うので、三豊市が作るものではないような気がする。ここで「さらに充実させる」というのがあると、三豊市が何かするようになり、違う気がする。</li> </ul>
柚本委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケートの中にあるから、分からないということはない。必要としている人は、たくさんいる。</li> </ul>
佐藤委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>私たちがシェルターの話の聞き取りをしても、どこにあるか、いくつあるか教えてもらえない。公開していないため、市民にはそういう情報がないので、アンケートで「シェルターの充実を」というのが出てくるのだと思う。</li> <li>シェルターの充実よりも、相談業務をしっかりする、相談しやすくする方が大事だ。三豊市でDVの相談があると、県の女性相談センターへ行き、そこでシェルターの紹介などがあるのだと思う。相談が充実しないとシェルターにはつなげられない。シェルター側からアクションはないと思う。</li> </ul>
山神会長（進行）	<ul style="list-style-type: none"> <li>現状の整理を読むと、アンケート調査結果にも「相談しやすい環境」が筆頭に出ている。具体的なところは、どうしても秘密になる。私は、このままで十分だと思う。</li> <li>ほかにあれば伺いたい。</li> </ul>
秋山委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>61 ページの推進体制について。三豊市男女共同参画推進条例を作った際、条例によって問題が起きたときに対応する組織もセットで作った方がよいという話をした。例えば市民オンブズマンのようなものだ。後追いでもよいので作らないといけないと、その後も二度三度話した。</li> <li>例えば「自分では男性になっていると思って事業所で働いているのに、見た目や体が女性なので女性としての給料しかもらえなかった」という問題が三豊市で起きたときに誰が対応するのかという話をしたとき「推進協議会で対応する」とされ、それが続いている。しかし、そういう話が全く載っていない。人権課に「男女共同参画関連の相談窓口」の記載があるが、本来は男女共同参画推進協議会がするというので立ち上がって、条例も決められたことだ。協議会に「何か起きたときに対応する会である」という文章が必要だ。</li> <li>これまで三豊市は大きなことが起こらなかったが、協議会が担うという言葉を入れておかないと、この先トラブルが起きる可能性はなくもない。</li> </ul>
山神会長（進行）	<ul style="list-style-type: none"> <li>つまり、この協議会が相談窓口になるということか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>引継ぎが不十分ですが、通常であれば人権課が相談を受けます。そして相談によっては推進協議会に集ってもらい、意見を伺うことはあると思います。この協議会が直接当事者の対応をするのではないと思います。</li> </ul>

議事内容（要旨）	
山神会長(進行)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以前のことは分からないが、資料1-2に「三豊市男女共同参画社会づくり推進協議会設置条例」（以下、設置条例）があり、第2条に所掌する事項が3つ書かれている。それを見ると細かい事案の窓口はない。やはり人権課が窓口となり、内容によっては推進協議会に上げて検討する。</li> </ul>
秋山委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・条例が作られたときに、問題を解決していく、市として対応していくのがこの会と言われたのはおかしいと私も思っている。その後も何度か話をしたものの立ち消えとなって、結局この会が担っている状態が続いている。</li> </ul>
山神会長(進行)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・条例が作られたのは大分前の話だ。</li> <li>・この会が担っているとのことだが、設置条例にはない。</li> </ul>
秋山委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設置条例には書かれていないが、ある。</li> </ul>
山神会長(進行)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組織体制などが変わったということなので、前のことを話してもどうかと思う。推進体制に人権課が担うと記載されているので、今は人権課が担う。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権課としては、これまでも男女に限らず人権の相談や問題が起き、課だけで判断するものではないとなったら、人権擁護審議会に今後の対応を話します。男女に限っていうと、この会に諮ることはできると思いますが、この会に窓口になってもらうという認識ではありません。</li> </ul>
秋山委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最初にこの会で担ってくださいと言われたとき、おかしいと思った。</li> </ul>
山神会長(進行)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それはおかしいことで、今は整理されている。どうしても審議してもらいたいものは、設置条例第2条(3)に「その他市町が必要と認める事項」に当てはまる。</li> </ul>
小林委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・33ページのNo.11の数字について、現状値が26で目標値が49となっているが、全体がどのくらいでの割合なのか分からない。全体の何パーセントという表示は可能か。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・100%を目指しています。</li> <li>・この数値では、三豊市にある数が分からないということだと思います。</li> </ul>
小林委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・52ページNO.20についても、現状値30、目標値50となっているが、どのくらいの割合なのかと思っている。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総数を完全につかむのは難しいものがあります。割合を出すのが難しいので、数字を出しています。</li> </ul>
山神会長(進行)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・No.11については、全体の数字が分かり、何パーセントまで上げる、と記載があると分かりやすいということだ。</li> <li>・No.20は全体像が把握できないので、現状からできるだけ上げていこうという考えのようだ。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・No.11については、表の下に注釈として「計画策定時は全部で49校です。今後統廃合で49という数字が変わるかもしれませんが、100%を目指します。」というような文章を入れてはどうでしょうか。</li> </ul>
山神会長(進行)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「何年何月時点」を入れるとよい。</li> </ul>

議事内容（要旨）	
佐藤委員	・49校は三豊市立だけで、民間は入っていないことも入れた方がよい。
事務局	・担当課と協議したいと思います。
瀧本委員	・52ページNo.18について、目標値が現状値よりも下がっている。女性管理職は難しく、1人管理職になると数パーセント上がるというのは分かっているが、もう少し上げてはと思う。
事務局	・三豊市には特定事業主行動計画があり、現在途中です。その計画に目標値として20.0とあるため、それより長い計画にほかの数値を入れることができません。ただ冊子ではなく、市のホームページの電子版のデータは、次の目標数値が決まった後に差し替えることになりました。
前田委員	・No.19、24も同じか。
瀧本委員	・次の計画はいつ出るのか。
事務局	・同様です。 ・次は令和8年度です。
山神会長(進行)	・事情を知らない人がみると、なぜ下がっているのかと思う。この計画はこの計画なのに、ほかの計画と関係するとなると、その数値は出さない方がよいのかという議論も出てくる。それでは意味がないのではないかと、数値目標を入れなくてもよいのではと思われても仕方ない説明だ。 ・説明を聞いても釈然としないが、課内では議論はないのか。
事務局	・分からないでもないのですが、部署ごとに数値目標を決めるために会議をしていると思います。
山神会長(進行)	・連携が取れていないということか。
瀧本委員	・数字に慎重になるのは分かる。
柚本委員	・目標値の下に「(令和7年3月末まで)」とあるので、一般事業主行動計画が策定されたのは、現状値の令和3年度より前になり、当時は記載されている現状値よりも低かったからだと思うが、目標値が現状値よりも低いのはおかしい。
秋山委員	・整合性を取る必要性がない。
佐藤委員	・市として大きな方針があり、整合性を取らないといけないのはよく分かるが、目まぐるしく状況が変化する時代だ。計画の5年間は、私たちが子どもの頃よりも速いスピードで変化している。特に育児休業の取得率は、毎年見直しをして目標値を設定しないと、5年後の状況は本当に分からない。男性の取得率や女性の管理職の割合は、ここ1、2年で上がってきたので、市の中で数値をどうするかを改めて議論した方がよいと思う。 ・三豊市の男性職員の育児休業取得率が高いのを聞いて驚いた。そういう数字があると、お手本になるのでよい。もう少し柔軟に対応できる仕組みづくりを作ってもらえるとよい。
山神会長(進行)	・今から調整は難しいと思うので、事情を下に書くしかない。

議事内容（要旨）	
秋山委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確かに全然知らない人を見ると、下がっているのはなぜと思う。一般の人にも分かるよう、例えば目標値を空欄にして「令和7年3月末に入れます」というようなものを入れるのはどうか。</li> </ul>
山神会長(進行)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状値を書かないで、下や枠内に説明を入れると、目標としている所は分かると思う。現状値の書き方を工夫することで納得するしかないと思う。</li> <li>・今後のこともあるので、市として目標値の作り方は共有すべきだと思う。</li> </ul>
大矢根委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般の人はNo. 18、19を見ると思う。</li> </ul>
山神会長(進行)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女共同参画、多様性というのは、一番の話題となっている。注目されるころでは、数字に目が行ってしまうので、現状値を工夫したらどうか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・例えば、特定事業主行動計画策定時の数字を現状値として入れ、注釈として「この値は特定事業主行動計画の数字をそのまま入れています」と入れるというのはどうですか。</li> </ul>
山神会長(進行)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・納得できる数値であればよい。</li> <li>・事務局の提案で検討し、現状値の書き方を工夫するという事で了解してもらえるか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各部局でいろいろな計画を立てていますが、横の連携が必ずしもできていない現状です。その矛盾が出ていることをご理解してもらえたらと思います。</li> <li>・52 ページについては、時間的な余裕があれば人事課と調整して数字を置き換えることも可能ですが、2月下旬にかかるため、表記の仕方についてはそごのないような記述で進めたいと思います。</li> </ul>
小林委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・No. 24 は目標値が上がっているのでよい。</li> </ul>
山神会長(進行)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本目標Ⅰ、Ⅱ、Ⅲに関する数値目標については、再度チェックして、特にⅢは現状値の確認をすることで収めたい。</li> <li>・ほかにあれば伺いたい。</li> </ul>
瀧本委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・52 ページの数値目標について、前回もらった目標設定の案と見比べると、ほぼ網羅されているが「市職員の配偶者出産休暇、育児参加休暇の取得率」が入っていない。入れなかった理由を聞きたい。できれば入れてもらいたい。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入っていたのは前々回の資料で、前回の資料でも抜いていました。人事課の判断によるもので、理由を確認していません。再度確認して、お知らせしたいと思います。</li> </ul>
山神会長(進行)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでのプロセスで審議していることを尊重しないといけない。確認をして納得してもらえらるなら、原案で行くのが会議の進め方だと思う。確認して、委員に伝えてもらいたい。</li> </ul>
宮崎(和代)委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・41 ページ「女性が活動しやすい環境づくり」の取組内容1 番目について、生活研究グループは高齢化が進んでいる。今、主に行っているのは「みとよグリーンファーム」という女性農業者グループで、その人たちが女性農業者の交流を促進している状態だ。多分だが、生活研修グループの活動支援はこれからの計画には当てはまらないような気がする。確認した方がよい。</li> </ul>

議事内容（要旨）	
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症流行前の各町の文化祭では、生活研究グループの出店があったように記憶しています。</li> </ul>
宮崎（和代）委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>実際には、主で活動していないような気がする。メンバーが70代に入って、活動が厳しくなったと何年か前に聞き、世代交代している。</li> </ul>
山神会長（進行）	<ul style="list-style-type: none"> <li>固有名詞をここで出すのはどうかとのことだ。文章の後半部分は良いので、前半部分を例えば「生活研究に関するグループ活動を支援し」などと固有名詞を入れない形にすれば、世代交代しても、実際にグループ1つあるので大丈夫だと思う。</li> <li>まだまだ活発に活動しているのが確認できればこのままでよいが、宮崎委員の話だと変えた方がよい印象だ。確認して、状況に応じて変更するということがよいか。</li> </ul>
宮崎（和代）委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>よい。</li> </ul>
山神会長（進行）	<ul style="list-style-type: none"> <li>では、そのように進めてもらいたい。</li> <li>ほかになければ、ダイジェスト版案、表紙案についてどうか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>ダイジェスト版については、第3次プランを参考に作りますが、時間がないので会長に一任してと思います。</li> </ul>
山神会長（進行）	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画が決まれば、第3次プランと同じように主要なものをダイジェスト版として作るということだ。何かあるか。</li> </ul>
小林委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>表記について「減らす」と「増やす」が混在していて分かりにくいという意見が以前にあったので「減らします」を太字にするなどにすると、意識が変わってみられる。</li> </ul>
山神会長（進行）	<ul style="list-style-type: none"> <li>両方で表現すると分かりにくい。どちらかにするか、できればポジティブな言語で表現した方が見る人も前向きに見られる。</li> <li>表紙案はどうか。</li> </ul>
柚本委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>表紙にプランの期間を入れてもらいたい。第3次プランには入っている。</li> </ul>
山神会長（進行）	<ul style="list-style-type: none"> <li>そうしてもらいたい。</li> <li>表紙案について、基本理念が「一人ひとりが自分らしく輝くために～誰もが住みやすく働きやすいまちへ～」なので、2人よりもたくさんの方がいるA案の方がよいのではないか。</li> <li>中身が青なので、表紙の色味はどうかと思う。変更はできるのか。</li> </ul>
（株）ぎょうせい担当者	<ul style="list-style-type: none"> <li>確認します。</li> </ul>
山神会長（進行）	<ul style="list-style-type: none"> <li>委員の意見を伺いたい。</li> </ul>
北川副会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>優しい感じだ。</li> </ul>
柚本委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>表と裏を組み合わせる。</li> </ul>



議事内容（要旨）	
佐藤委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・色を統一する。</li> </ul>
小林委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人の数の方が多いA案の方がよい。服装も女だから赤とかになっていないのがよい。一方で目の色が青と黒で、茶色がない。表情も笑顔がない。紙の色も考えてほしい。</li> </ul>
山神会長(進行)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第3次プランの表紙は薄いピンクで、裏表紙はすっきりしている。とすると、表紙だけでよい。人については、表情の指摘はあったが、多い方がよいと思う。できる範囲で、笑顔をお願いしたい。</li> </ul>
(株)ぎょうせい担当者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確認します。</li> </ul>
山神会長(進行)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・皆、より良いものをもっている。</li> </ul>
佐藤委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・A案は丸とマーガレットがあるので、マーガレットだけにした方がきれいかなと思う。</li> </ul>
山神会長(進行)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最終段階なので難しそう。A案でどうか。裏表紙はシンプルにバックの色のみにするか。事務局に任せたい。</li> </ul>
秋山委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度の記載について、第1次は年号、第2次は年号と西暦、第3次は西暦となっているので、第4次は西暦のみにしてはどうか。</li> </ul>
山神会長(進行)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西暦のみでよいか。（異議なし）</li> <li>・いくつか確認する点はあるが、この案で対応していく。</li> <li>・これで議事を終了とする。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後のスケジュールについて</li> <li>・挨拶</li> <li>・閉会</li> </ul>

以上